

レジメン名	催吐リスク
乳がん wPTX + ベバシズマブ (BV)	軽度

適応	HER2陰性、手術不能な転移・再発 乳がん				
投与期間	3週投与、1週休の4週間を1コースとして、不応になるまで継続				
	薬品名	投与量	投与ルート	投与時間	備考
①	グラニセトロンバッグ 3mg(1mgでも可) + デカドロン注6.6mg 1~2V + H2受容体拮抗薬1A		点滴	15~30分	
	レスタミンコーワ錠10mg ※1	5錠	内服	PTX投与30分前までに服用	
②	パクリタキセル (PTX) ※2 生食250mL	90mg/m <sup>2</sup>	点滴 (※3 フィルター付ライン使用)	60分	day1,8,15
③	生食 50mL		点滴	10分	day1,8,15
④	アバスチン (BV) 生食100mL	10mg/kg	点滴	90分~30分 ※4	day1,15
⑤	生食 50mL		点滴	15分	

- ※1 レスタミンコーワ錠内服は、ポラミン注5mg 1~2A/生食50mL点滴静注でも可
- ※2 パクリタキセル注の溶解液は5%ブドウ糖液250mLでも可
- ※3 ベバシズマブ投与の際も、フィルター付ライン使用可能
- ※4 初回90分、忍容性良好なら2回目60分、3回目以降30分に投与時間短縮可能

### 投与スケジュール

薬品名	Day	1	2	...	7	8	9	...	14	15	16	17	...	21	22	23	24	...	27	28	
パクリタキセル		↓				↓				↓					休						
ベバシズマブ		↓				×				↓					休						

#### Day1,15

レスタミンコーワ錠内服

①グラニセトロン+デカドロン+H2受容体拮抗薬 (30分)

②パクリタキセル (60分)

③生食50mL

④アバスチン (投与時間は※4参照)

⑤生食50mL

#### Day8

レスタミンコーワ錠内服

①グラニセトロン+デカドロン+H2受容体拮抗薬 (30分)

③パクリタキセル (60分)

### 減量規定及び中止基準

grade3以上の血液毒性、grade3以上の有害事象